

【件名】

【緊急】インドにおける新型コロナウイルスに関する注意喚起（その30：全日空の今後の運航予定ほか）

【ポイント】

- インド政府によると、3月31日現在のインド国内感染者の合計は1251例（死亡32例）となっています。
- 3月31日、日本外務省は、全世界に対する感染症危険情報を発出しました。インドはレベル2（不要不急の渡航は止めてください。）に引き上げられました。
- 3月31日、全日空は、羽田・デリー間のNH837/NH838便について、4月9日から15日までの運休を発表しました。4月1日、3日、5日、8日の臨時運航便（デリー発羽田行NH838便）には影響はないとのこと。詳しくは、全日空にお問い合わせください。
- 4月1日以降に日本航空又は全日空の臨時運航便で帰国を予定されている方は、搭乗日前日までにご利用各社に必要情報をご連絡いただくようお願いいたします。
- なお、本臨時運航便は、新型コロナウイルス感染症に関する状況を踏まえ、ご帰国を希望される在留日本人のために、インド政府当局の特別な許可に基づき運航されるものであり、通常の商用運航とは性格が異なるものです。この点につき、ご理解頂けますようお願い致します。
- また、運航当日になってからの直前のキャンセルが発生しております。臨時運航便という性格に鑑み、一人でも多くの方に利用頂けるよう、御理解・御協力をお願い致します。
- 観光等で一時的に滞在中の方や、日本に早期帰国の必要がある方等は、早めの出国をご検討ください。

【本文】

（前回（その29）の領事メールからの更新部分は下記1、2、3、4、6及び7です。）

1 インド政府によると、3月31日現在のインド国内感染者の合計は1251例（死亡32例）となっています。州ごとの内訳等は以下をご覧ください。

<https://www.mohfw.gov.in/node/4904/>

2 3月31日、日本外務省は、全世界に対する感染症危険情報を発出しました。インドはレベル2（不要不急の渡航は止めてください。）に引き上げられました。

3 3月31日、全日空は、羽田・デリー間のNH837/NH838便について、4月9日から15日までの運休を発表しました。4月1日、3日、5日、8日の臨時運航便（デリー発羽田行NH838便）には影響はないとのことです。詳しくは、全日空にお問い合わせください。

4 インド政府は、2月1日から4月30日の間に失効するインド滞在中の外国人の査証の延長手続きを無料化する旨発表しました（注：従来は4月15日までが対象期間とされていたもの）。延長を希望する場合は、管轄する外国人登録事務所（FRRO/FRO）にオンラインで申請する必要があるとのことです。日本への帰国を予定されている方のうち、ビザが失効している、または出国までにビザが失効する方は、必ず出国までに延長手続きを完了し、滞在許可を取得してから帰国してください。FRRO/FROの申請先URLは下記になります。

<https://indianfrro.gov.in/eservices/home.jsp>

5 4月1日以降に予定されている日本航空及び全日空の臨時便をご利用の方は、搭乗日前日までに以下の必要情報をメールでご利用各社にご連絡ください。州境通過等に必要な情報ですので、可能な限り速やかにご連絡ください。なお、以下(i)～(viii)の登録情報はすべて英語で記入してください。

また、遠方（デリー、ノイダ、グルガオン、マネサール以外）からデリー国際空港に向かわれ、前日までに移動を開始される方は、(viii)に出発日、出発地及び主要な経由地を記載ください。さらに、複数の州境を超えてデリーに向かう必要がある方は、個別に大使館までご連絡ください（遠隔地の場合は、同じ日に移動可能な方については、なるべく同じ車両での御移動をお勧めいたします。）。

<必要事項>

(i) 搭乗日

(ii) 搭乗される方のお名前（パスポート記載のアルファベット）

(iii) 搭乗される方のパスポート番号

(iv) 空港まで利用される車両のナンバー

(v) 車種

(vi) 運転手名

(vii) 運転手の携帯番号

(viii) 出発地（例：Gurugram、Haryana（通り名、番地、マンション名の記載は不要））（※遠方からの移動のため前日までに移動を開始される方は、出発日、出発地及び主要な経由地）

<連絡先>

（日本航空）thank_you_for_flying_rr@jal.com（※登録専用）

(全日空) delrsvn@ana.co.jp

(日本航空お問い合わせ先)

電話：

(日本語) 1800-103-6455、+81-6-7633-4129 (国際電話有料) 営業時間 5:30～15:30 [年中無休]

(英語) 1800-102-4135 営業時間 5:30～15:30 [年中無休]

* デリー準州政府からの指示により上記の通りオフィスアワーが変更されているとのことです。

(全日空お問い合わせ先)

電話：(インド国内) 000800-100-9274 ※24 時間対応 ※通話無料

(インド国外) +81-3-4332-6868 ※24 時間対応 ※有料

ウェブ：お問い合わせ窓口[インドにお住まいの方] URL

<https://www.ana.co.jp/ja/in/site-help/contact/>

6 なお、本臨時運航便は、新型コロナウイルス感染症に関する状況を踏まえ、ご帰国を希望される在留日本人のために、インド政府当局の特別な許可に基づき運航されるものであり、通常の商用運航とは性格が異なるものです。この点につき、ご理解頂けますようお願い致します。

7 また、運航当日になってからの直前のキャンセルが発生しております。臨時運航便という性格に鑑み、一人でも多くの方に利用頂けるよう、御理解・御協力をお願い致します。

8 27日、インド政府は、国内線停止措置を4月14日まで延長することを決定しました。

9 在留邦人、インドご滞在中の皆様におかれては、以下の点にご注意の上、最新情報の入手に努めてください。

(1) 中央政府及び地方政府が感染予防のための措置を強化する方向にあり、制度が突然変更される可能性もありますので、十分注意して行動してください。

(2) 観光等で一時的に滞在中の方や、日本に早期帰国の必要がある方等は、早めの出国をご検討ください。

(3) 在インド日本国大使館では在留邦人の皆様からの保健相談を受け付けるための窓口を設置しています。

jpemb-hokensoudan@nd.mofa.go.jp

ご利用に際しての詳細は、以前の領事メールをご覧ください。

(4) インド政府は、3月25日から21日間、全国におけるロックダウン措置を実施しています。警察による取締りが強化されていますので、十分ご注意ください。なお、この措置を受け、領事業務を含め大使館の業務が今後限定的になる可能性があります。

(5) ご自身や周囲の人の感染予防のため以下の点にご注意下さい。

- ・アルコール系手指消毒薬または石鹸と流水による手洗いを頻繁に行う。目、鼻、口などに触れる前に手洗いをする。
- ・マスク等の確保に努め、咳やくしゃみがあるときはマスクを着用して鼻と口を覆う。マスクがない場合は、咳やくしゃみのときに口と鼻をティッシュなどで覆い、手洗いをを行う。

(各種情報が入手できるサイト)

インド政府広報局ホームページ

<https://pib.gov.in/indexd.aspx>

インド保健・家庭福祉省公式ツイッター

https://twitter.com/MoHFW_INDIA

インド入国管理局ホームページ

<https://boi.gov.in/>

在日インド大使館ホームページ

https://www.indembassy-tokyo.gov.in/jp/index_jp.html

外務省海外安全ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

厚生労働省ホームページ：新型コロナウイルス感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

首相官邸ホームページ：新型コロナウイルス感染症に備えて

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

(お問い合わせ先)

在インド日本国大使館

電話：011-4610-4610 (代表)

email：jpemb-cons@nd.mofa.go.jp